

## 新型コロナウイルス関連のリンク集

「新型コロナウイルス感染症」とはどのような感染症なのか。その実態や対策、また人々の生活がどのように変わるのかを調べたり、情報を集めるためのリンク集です。特に、メディアから与えられるニュースだけを見て不安に思う人、情報が本当に正確なものなのか疑問に思う人、活用してください。

### 新型コロナウイルス対策ページ

首相官邸 (<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>)

東京都 (<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>)

足立区 (<https://www.city.adachi.tokyo.jp/pickup/stopcovid19.html>)

「政府」「都」「区」の行っている対策や新型コロナウイルス感染の現状は、これらのページで確認できます。大人向けに書かれているため、言葉や言い回しが難しいかもしれませんが、一度挑戦してみてください。テレビやネットのニュース記事や、個人のツイート（コメント）が、ここからどのように取捨選択されて君たちに届けられるかを比較してみると面白いです。

### 足立経済新聞 (<https://adachi.keizai.biz/>)

**検索ワード**：「足立経済新聞」で一番目のリンク

足立経済新聞は、2014年に始まった情報配信サービスで、主にビジネスやカルチャーのニュースを配信しています。同じ新型コロナウイルス関連でも、全国へ向けて発信するテレビとは違い、足立の人へ向けた情報が多く配信されています。「気になるニュースプリント」の記録にも便利です。

### 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信 (<https://www.covid19-yamanaka.com/index.html>)

**検索ワード**：「山中伸弥 ホームページ」で一番目のリンク

山中伸弥教授は、人の体のさまざまな細胞に変化させられる「iPS細胞」の研究でノーベル賞を受賞した方です。感染症の専門家ではありませんが、根拠や出典の確かな情報を収集することに関しては、専門家と言ってもいいでしょう。文章は難しいこともありますが、コロナウイルスに関連して詳しく調べたいこと、知りたいことがある場合、まずここを出発点としましょう。

#### ・証拠（エビデンス）の強さによる情報分類

君たちが収集した情報をこのホームページで照らし合わせて、確かな情報（の可能性がどれくらい高い）かどうか調べてみましょう。できるだけ正しい知識を得てから心配したり、対策したりすることが大切です。

### 辻仁成「滞仏日記」([https://www.designstoriesinc.com/writers/hitonari\\_tsuji/](https://www.designstoriesinc.com/writers/hitonari_tsuji/))

**検索ワード**：「辻仁成 ブログ」で調べて1番目か2番目のリンク

課題図書『そこに僕はいた』の作者である辻仁成さんは、現在高校生の息子とフランス・パリに住んでいます。新型コロナウイルスの影響下でロックダウンを行っているパリでの生活が、君たちに読みやすい文章で書かれています。日本についても、一個人としての感性や感覚が素直に書かれているため共感できるところもあるかも。身近な大人に今の生活を聞いてみて、比べてみていいかもしれません。おすすめの記事は以下。

#### ・退屈日記「古い鍵をつかって、ウイルスを遠ざける護身術」

「古い鍵」は何かの比喩かと思ったらそのまんまで笑ってしまう。

#### ・滞仏日記「主婦だけが片づけをしなければならないロックダウン生活に反対する」

どんな状況でも決してなくなる仕事と役割の話。洗い物ひとつとってもお家のやり方があるんだなあ。

#### ・滞仏日記「ロックダウンの延長に驚かないフランス人」

料理にはまっている息子との会話が面白い。

### その他

コロナウイルスによって休校した生徒のために、たくさんのコンテンツが公開されています。「休校支援 ○ ○（自分の興味ある教科名）」で調べてみましょう。また、自分が気になっている高校のホームページを見て、どんな対策をしているのか確認してみましょう。その高校の生徒が、どのように自主学習を進めているのかの一端をかいま見ることができるとは思いますが、進路学習の一環と思って調べてみましょう。